

Title

～お庭がきっかけの  
コミュニティ～

Memo

先日とってもうれしくなるようなお話を聞かされた。以前私どもで手掛けたお庭のお施主さんからの話である。

昨今はご近所付き合いや地域コミュニティが希薄になっている中で、お庭をきっかけにご近所とのお付き合いが始まって、とっても良い関係で楽しく生活していると満面の笑みで話してくれたのである。こちらのお施主さんのお庭のコンセプトは南欧風の片田舎の隠れ家的なお庭。何となくこんなイメージでしょうか？と何度も何度もヒヤリングをして割りあげたお庭であったので、ついつい近くに行くと寄ってみるのが私の楽しみにもなっているお庭のひとつであり、いつでもお庭を覗いてみると笑顔で「お茶でもどうぞ」と温かく迎えてくれるありがたいご夫

町の庭師の手帳より

婦がいる。お庭のアプローチ部分の一部をアウトドアリビング的な空間を設けたことが設計の特徴でもあるのだが、こちらに配されたテーブルでお茶を飲みながら楽しそうに話してくれた姿について私も笑顔になる。

お庭がきっかけで近隣の方と会話が弾んで「この植物は何て名前？実がなるの？」とかそんな会話から始まり、「うちの〇〇は花が咲き始めたのよ」なんて話をしていたら近所の水彩画が趣味の方がお庭で個展みたいなお茶をしてみんなでお茶したり、近所の農家さんが採りたて野菜を持ってきて即売会したりとすっかりアウトドアリビング的なこの空間はフリーマーケットの会場やギャラリー的な役割を果たし、地域のコミュニティになくはならない存在になっていたのである。

お庭がきっかけになってくれた何ともうれしい話であった。

(株)山田植物園・山田 進

平成28年 表彰

おめでとうございます。



旭日双光章  
赤城グリーン(株)  
代表取締役会長  
萩原 武一



黄綬褒章  
萩原造園土木(株)  
代表取締役  
萩原 信行



優秀施工者  
国土交通  
大臣顕彰  
飯塚緑地(株)  
代表取締役  
飯塚 勝



群馬県総合  
表彰  
櫻造園(株)  
代表取締役  
櫻井 幹男



群馬県  
優秀技能者  
表彰  
(有)藤井造園  
代表取締役  
藤井 明人



全国建設  
産業団体  
連合会長  
表彰  
カネコ種苗(株)  
山本 直



# がんばれ後継者!!



(株)山梅  
山田 通明

昨年8月に代表取締役社長として会社を引継いだ時、「山梅造園土木(株)」から「(株)山梅」に社名変更しました。それは、業容の変化に対応するとともに前社長の思いを引継ぎ、地球環境貢献企業を目指して緑化を通じた社会貢献に積極的にチャレンジしようという願いを込めたからです。

そして企業スローガンとして掲げた「グリーンダイバーシティ～緑の多様性～」とは、樹木の生産販売・造園工事・緑地管理・公園の運営管理・太陽光発電等現在の事業に「生物多様性の保全」という観点を加味した「自然との共生」を目指した取り組みです。

地球環境貢献企業として、今後の造園業界の発展のために、協会としての役割にも積極的に参加させて頂き尽力致しますので、宜しくお願い申し上げます。



赤城グリーン(株)  
荻原 健

きっかけは「機動隊でいいのか?」と思った時でした。小学校の高学年から大学まで続けた柔道。悩んだ末、この業界への就職を決め、横浜市の造園建設会社へ就職しました。

現場監督業が中心の会社で、公共・民間の土木・造園工事や管理仕事で、測量機材・黒板・カメラを抱えながら現場を走り回り、夜は書類作りに没頭していました。はっきり言って辛いことばかりでしたが、それが当たり前のような生活で、今となっては良い思い出で、今もお付き合いさせてもらっています。

2000年6月に会社に戻りましたが、造園の知識・技術は未熟で、時間をかけ、徐々に知識・技術を蓄えている最中です。

2014年11月に代表取締役に就任しましたが至らないことばかりで、皆様にも迷惑をお掛けしております。もっともっと努力を重ね、会社・協会・業界の発展のために頑張りたいと思います。



昭和造園土木(株)  
石橋 修一

後継者として生まれて、幼い頃から後継ぎだと言われ、気付いた頃には、そうなるのが当たり前だと思っていました。先入観というのは凄いものです。

まずは思い出話ですが、私は東京農業大学造園学科を卒業し、東京都にある造園会社にて5年間修業をしてきました。実際の社会で仕事してみると、どんなに悩んでも頑張っても思い通りには進むことはなく、自分の考えの甘さを実感しました。個人邸からゼネコンの現場、公共事業に校庭の芝生化などの職人としても、現場監督としても、密度の濃い5年間を過ごし、2003年4月に群馬に戻って来ました。

当時は現場をこなすことはできましたが、経営者としての目線ではありませんでした。経営者の役割とは、厳しい目線で物事を見て会社を存続させ、発展を目指すことだと思います。

更に、それを実行する為に不可欠な人材の育成と確保をして、お客様に満足していただける仕事を提供しなければなりません。そして何よりもスタッフの安定した生活を守るという重責もあります。

当社は造園事業のほかに観光農園事業とレストラン事業も手掛けています。手掛けると言っても、まだまだ発展途上でこれから更なる事業展開をしていかなければなりません。その為には、本業の造園事業をより充実させていく必要もあります。

2013年に代表取締役社長に就任し、早いもので3年経ちました。まだまだ経営者としては未熟者です。これから如何に厳しく自分を成長させられるかに、会社とスタッフの未来が掛かっていると思います。

改めて、身を引き締めて精進して参りますので、宜しくお願いします。